

「第71回関東地区高等学校PTA連合会大会 埼玉大会」に参加しました。

7月11日（金）、12日（土）に、さいたま市大宮区の大宮ソニックシティで開催された「第71回関東地区高等学校PTA連合会大会 埼玉大会」に参加しました。

群馬県、茨城県、山梨県、神奈川県、栃木県、千葉県、埼玉県の高高等学校等からPTA会員が参加。本校から、PTA副会長の富山様、PTA会計の藤井様、宮地教頭、大塚教諭の4名が参加しました。

大会1日目の7月11日（金）は、第4分科会「家庭教育とPTA」の領域に参加しました。千葉県九十九里高等学校「九十九里高校における家庭教育の取り組み」、茨城県立鬼怒商業高等学校「学校と家庭をつなぐPTA活動」の事例発表を聞きました。

千葉県立九十九里高等学校の発表では、学校の特色ある活動として、生徒による芝生グラウンドの除草作業が伝統的に行われていること、PTA会報誌を活用した家庭教育の取り組み依頼、PTA研修で、親子料理教室を行ったことなどが報告されました。

茨城県立鬼怒商業高等学校の発表では、スマホ家庭のルールづくり運動に取り組んで、保護者、生徒のSNSトラブル防止の意識向上に努めていること、保護者と教員で協力して、さわやかマナーアップ運動に取り組んでいることなどが報告されました。また、2度の水害（平成27年、令和元年）で、校舎1階部分が浸水、敷地が冠水で大きな被害を受けた。教員や生徒で復旧作業をする那珂、被害区域の方々が、学校に掃除用具を届けていただいたことなどが報告されました。

大会2日目の7月12日（土）は、アトラクション（埼玉県立大宮高等学校の音楽部）、全大会（来賓祝辞：埼玉県知事、埼玉県教育委員会副教育長）の後、「対話を終わらせないために」を演題にして、九段理江様（第170回芥川龍之介賞受賞作家）による約70分の記念講演が行われました。

2日間とも埼玉県のPTAのみなさまが、温かく対応してくださいました。埼玉県立大宮高等学校の音楽部は、ピアノ演奏で、①僕のこと（Mrs. GREEN APPLE）、②RPG（SEKAI NO OWARI）、③群青（合唱曲）の3曲を、約40名で合唱しました。涙ぐむ人もいて、合唱後、会場全員から大きな拍手が送られました。

2日間の大会を通して、学校とPTAが連携して、高校の実情を踏まえて、時代にあったPTA活動の方法を模索しながら、学校教育の充実につなげていく必要があると、改めて思いました。



参加者4名で撮影



千葉県立九十九里高等学校
芝生グラウンドの除草作業



埼玉県立大宮高等学校 合唱部
「群青」の合唱のようす



「全大会」のようす